

事務事業評価シート

(平成 26 年度実施事業)

事務事業名	市政見学会事業			事業コード	155
所属コード	046700	課等名	市民協働推進課	係名	地域活動係
課長名	岡市 和敏	担当者名	永井 健弘	内線番号	2117
評価分類	☒ 一般 ☐ 公の施設 ☐ 大規模公共事業 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				

1 事務事業の基本情報・・・・・・・・・・・・・・・・

(1) 概要（旧総合計画体系における位置づけ）

総合計画 体系（旧）	施策の柱	心がつながる相互理解	コード	3
	施策	元気な地域コミュニティ活動の推進	コード	1
	基本事業	コミュニティ活動の促進	コード	1
予算費目名 (H26)	一般会計 2 款 1 項 8 目 市政見学会事業（002-02）			
特記事項 (H26)				
事業期間	☐ 単年度 ☒ 単年度繰返 ☐ 期間限定複数年度		開始年度	年度
根拠法令等 (H26)				

(2) 事務事業の概要

市の事業や施設などを市民に紹介することで、市政への関心を高めていただく。

(3) この事務事業を開始したきっかけ（いつ頃どんな経緯で開始されたのか）

昭和 51 年から、町内会等の活動のために貸し出している地域活動バス「せきれい」号を利用し、行っている。

(4) 事務事業を取り巻く現在の状況はどうか。(3)からどう変化したか。

参加者が固定化し減少する傾向にある。

2 事務事業の実施状況 (Do)

(1) 対象（誰が，何が対象か）
市民

(2) 対象指標（対象の大きさを示す指標）

指標項目	単位	23 年度 実績	24 年度 実績	25 年度 実績	26 年度 見込み	26 年度 実績
A 人口	人	298,853	299,920	299,585	298,857	298,857
B						
C						

(3) 26 年度に実施した主な活動・手順

地域活動バス「せきれい」号の運行により，市の事業や施設等を市民に紹介する。

(4) 活動指標（事務事業の活動量を示す指標）

指標項目	単位	23 年度 実績	24 年度 実績	25 年度 実績	26 年度 目標値	26 年度 実績
A 市政見学会の回数(コース×日数)	回	5	6	3	5	1
B						
C						

(5) 意図（対象をどのように変えるのか）

市政，まちづくりへの関心を高めてもらうとともに，コミュニティ活動を盛り上げ，より良い地域社会を作る。

(6) 成果指標（意図の達成度を示す指標）

指標項目	性格	単位	23 年度 実績	24 年度 実績	25 年度 実績	26 年度 目標値	26 年度 実績
A 市政見学会参加人数	☒ 上げる ☐ 下げる ☐ 維持	人	140	144	85	120	30
B	☐ 上げる ☐ 下げる ☐ 維持						
C	☐ 上げる ☐ 下げる ☐ 維持						

(7) 事業費

項目	財源内訳	単位	23 年度 実績	24 年度 実績	25 年度 実績	26 年度 計画	26 年度 実績
事業費	①国	千円					
	②県	千円					
	③地方債	千円					
	④一般財源	千円	26	25	24	23	0
	⑤その他()	千円	0	0	0	0	0
	A 小計 ①～⑤	千円	26	25	24	23	0
人件費	⑥延べ業務時間数	時間	400	455	250	70	60
	B 職員人件費 ⑥×4,000 円	千円	1,600	1,820	1,000	280	60
計	トータルコスト A+B	千円	1,626	1,845	1,024	303	60
備考							

3 事務事業の評価 (See)

(1) 必要性評価（評価分類が「内部管理」の事務事業は記入不要）

① 施策体系との整合性

市政への関心を強く持ってもらうことにより、市政への理解が深まり、市政と連動した地域活動の活性化につながるため、整合性がある。

② 市の関与の妥当性

全市民を対象としているため、妥当である。

③ 対象の妥当性

全市民を対象としているため、妥当である。

④ 廃止・休止の影響

各担当課が独自に同内容の事業を継続するため、サービスの低下には繋がらないものと思料する。

(2) 有効性評価（成果の向上余地）

見学先や内容、開催日を工夫することで、より高い成果が見込まれるものとする。

(3) 公平性評価（評価分類が「内部管理」の事務事業は記入不要）

全市民を対象として行っており、主として広報もりおかにより募集を行っているため、受益機会は公平・公正である。

(4) 効率性評価

各担当課が独自で実施することにより、事務の効率化と人件費の削減が見込まれる。

4 事務事業の改革案（Plan）・・・・・・・・・・・・・・・・

（1）概要（新しい総合計画体系における位置付け）

総合計画 体系（新）	施策（方針）	地域コミュニティの維持・活性化	コード	9
	小施策（推進項目）	コミュニティ活動の支援	コード	9-1

（2）改革改善の方向性

各担当課が独自で実施することにより，事務の効率化と事業の充実が見込まれるため，市政見学会事業は廃止する。ただし，各担当課が独自に同内容の事業を継続するため，サービスの低下には繋がらないものと思料する。

（3）改革改善に向けて想定される問題点及びその克服方法

5 課長意見・・・・・・・・・・・・・・・・

（1）今後の方向性

- ☐ 現状維持（従来どおりで特に改革改善をしない）
- ☐ 改革改善を行う（事業の統廃合・連携を含む）
- ☒ 終了・廃止・休止

（2）全体総括・今後の改革改善の内容

各担当課で実施することにより経費の削減，事務の簡素化につながることが見込まれることにより，廃止する。